

# 日刊 動労千葉

84. 8. 28

No. 1728

### 国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二五三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

# 絶対に策動を廃止成田運転区 「絶対に許さないぞ！」 波頭駅宣伝を開始

成田支部は第七回支部臨時大会において決定した、具体的取り組みの第一波として、駅頭宣伝、ピラマキ行動を駅当局、職制の弾圧をはねのけて勝利的に貫徹しました。

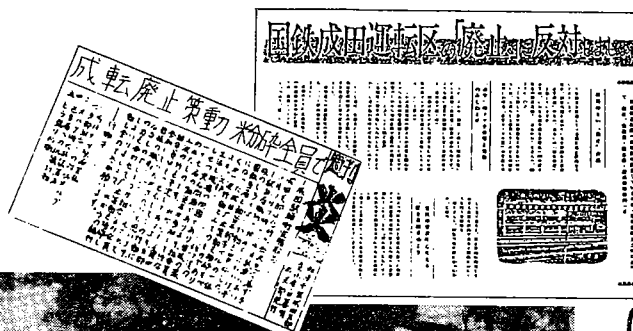
## 第二波、第三波行動に決起しよう

八月十七日、午後五時より成田駅頭に宣伝カーを横づけし、通勤客、駅周辺の住民に対して「成田運転区の廃止は利用客のことは何ひとつ考えないばかりか、国鉄赤字の解消のためでもない不合理的、不正義なものである」と訴え、一〇〇〇枚のピラくばりを二七人の動員者によって貫徹しました。

運転区退職者、周辺在住のOBの人達が通勤帰りに立ちどまり、「本当に廃止の対象になっているのか」「信じられない」などの声がありました。通勤客も真剣なまなざしでマイクの方を見つめ、聴き入ってくれ、かなりの手ごたえが感じられました。

支部は、第二波の駅頭宣伝行動を下旬に予定しています。

駅頭宣伝行動終了後、高木副支部長が「本日は暑い中大変ご苦労さまでした。このような行動を一つ一つ行うことが当局を追いつめ、廃止策動を粉碎していくものであり、組合員の皆様もこれから予定される諸行動にも積極的に参加し、成田運転区廃止攻撃を粉碎していこう」と総括して解散しました。



北総の足の拠点、成田運転区を守り発展させよう！は、多くの住民・乗客の声だ。ピラとマイクに「ガンバレよ」の声援が返ってくる。

## 全金本山労働組合夏季物資販売に対する御協力ありがとうございました

全金本山夏季物資販売については全組合員の御協力をいただき、動労千葉の売り上げ総額 一七九〇、五九〇円を達成することができました。

このほど全金本山労働組合より「夏季物資販売に対する絶大な御支援に厚く御礼申し上げます。

本山闘争は決戦的な局面を迎えています。『一人の首切りも許さない』を合言葉に勝利にむけて断固闘いぬく』との決意をこめた御礼状が届きました。

組合員のみなさんの御協力に心から感謝します。

## 御礼状

全金本山労働組合  
執行委員長 八重樫 友美  
〒280-0111 千葉県成田市  
成田駅前二丁目二番地

残暑御見舞い申し上げます

中略... 活動区長 八重樫 友美



不屈 闘魂... 私たちは一人の首切りも許さないぞ！